



RYOSAN

Electronics System Coordinator

株式会社 リョーサン

CORPORATE PROFILE 2019

リョーサンは、創立以来「企業は公器である」という自覚をもって、企業活動を続けてきました。

「企業は公器である」とは、企業は本来社会の役に立つために作られるものであり、社会から必要とされる限り存在を許され、社会から必要とされなくなったならば、存在する意味を失うということです。

リョーサンは、この強い意志と覚悟をもって、これからも企業活動に取り組んでいきます。

「企業は公器である」
この思想を胸に刻み、リョーサンは未来へ歩みます。

リョーサンの歩み

～1960

1953
東京都千代田区神田末広町に
有限会社菱三電気を創立

1957
株式会社に改組し、株式会社菱三電気を
設立

1963
株式会社菱三貿易を設立

1970

1974
Hong Kong Ryosan Limitedを設立

1976
Singapore Ryosan Private
Limitedを設立

1979
Ryotai Corporationを設立

1980

1981
社名を株式会社リョーサンへ変更

1982
連結売上高が1,000億円を突破

1983
東京証券取引所市場二部へ上場

1986
東京証券取引所市場一部に指定替え・
本社を千代田区東神田に移転

1988
株式会社菱三貿易を吸収合併・
連結売上高が2,000億円を突破

1990

1992
技術センターを設置

1996
Ryosan Technology USA Inc.を設立

1997
Zhong Ling International Trading
(Shanghai) Co.,Ltd.を設立

1999
川崎総合業務センターを設置

2000

2000
本社を現在の本社ビルに移転・
連結売上高が3,000億円突破

2001
Korea Ryosan Corporation、
Ryosan (Thailand) Co.,Ltd.を設立

2002
Ryosan IPC (Malaysia) Sdn.Bhd.,
Dalian F.T.Z Ryosan International
Trading Co.,Ltd.を設立

2003
全事業所において「ISO14001」を取得

2008
株式会社サクシスを設立

2010～

2012
Ryosan Europe GmbHを設立

2014
Ryosan India Private Limitedを設立

2016
技術本部において「ISO9001」を取得

2017
Edal Electronics Company Limitedを
株式取得により完全子会社化



リョーサンは、エレクトロニクスのシステムコーディネーターです。

リョーサンは、エレクトロニクスのシステムコーディネーションを通じて、人と技術の進歩の融合にお役に立つことが、自らの使命と考えています。この使命を果たすことを通じて、エレクトロニクスの世界での存在価値を高め、更なる発展を目指して参りたいと思います。これからも様々なステークホルダーの皆様のご期待に応えて参る所存ですので、引き続きのご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員

栗原 宏幸

The Three Functions

The three functions of an electronics system coordinator

3つの機能で、

時代のニーズや技術の動向を広く集め、
正確な情報としてお客様に提供します。

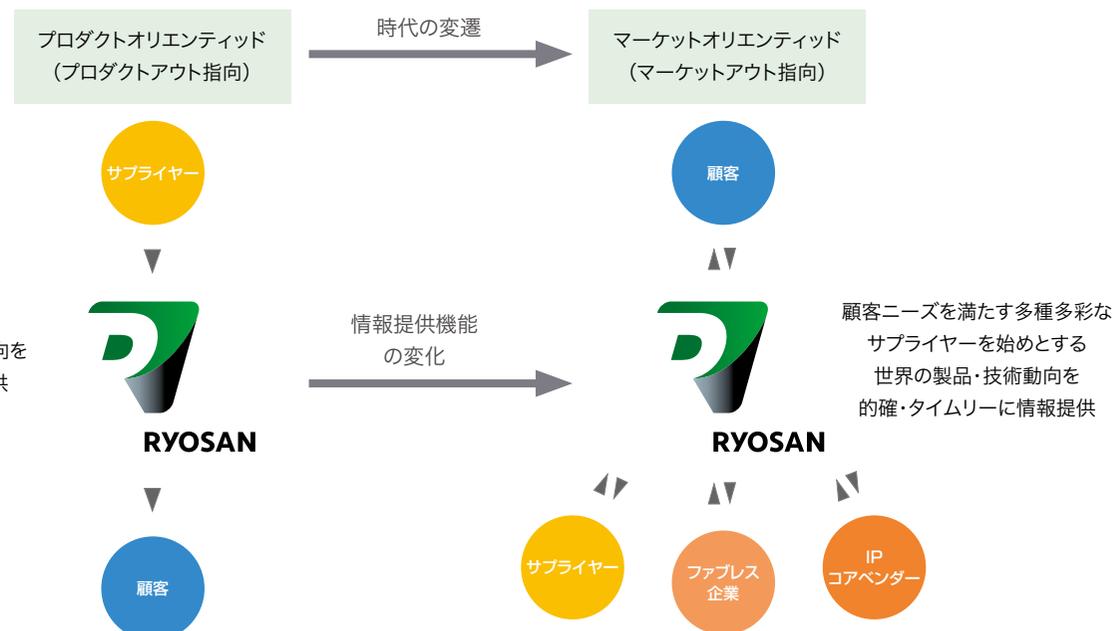
3つの機能

Information

情報提供機能

エレクトロニクスのシステムコーディネーターに必要なのは、
情報提供・技術提供・物流提供の機能です。

サプライヤーの製品・技術動向を
的確・タイムリーに情報提供



お客様に満足を。

先端の技術に知恵や工夫を加えて、
お客様のソリューションに貢献します。

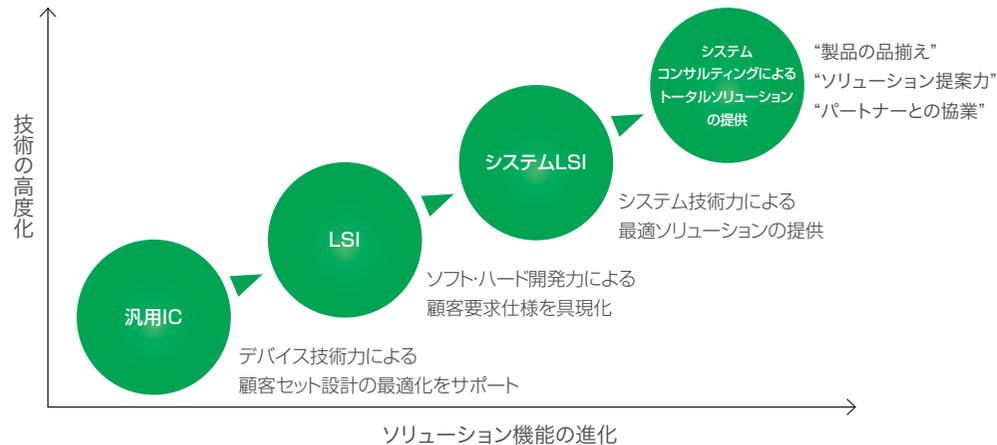
必要なものを、必要な時に、
最良の状態でお客様にお届けします。

Solution

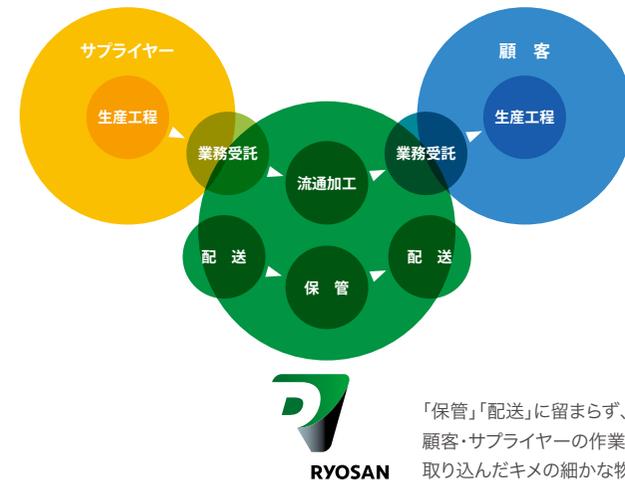
技術提供機能

Distribution

物流提供機能



顧客ニーズの多様化と高度化
自動倉庫と情報システムの有機的結合による
「スピーディー」「キメ細かさ」「ローコスト」な物流サービスの提供



半導体事業

Semiconductors Business

マイコン・システムLSI・汎用デバイスおよびメモリの販売、
ならびにマイコンのソフトウェア、ASICハードウェアの受託開発を行っています。

電子部品事業

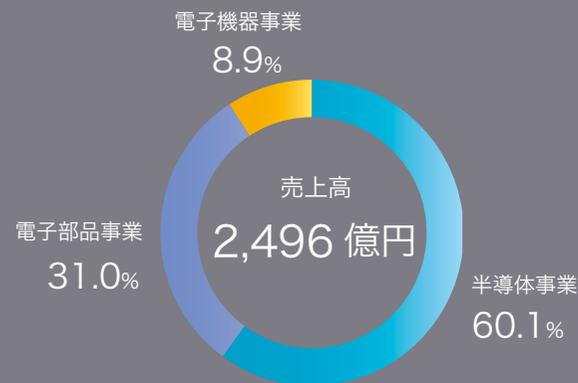
Electronic Components Business

表示デバイス、電源関係からさまざまな機構部品まで、
多岐にわたるサプライヤーの製品を販売しています。

事業概況

Business Summary

売上高構成比 (2019年3月期)



* ソリューション事業の売上高は関連する事業に含めています。

電子機器事業

Electronic Equipment Business

組込システム製品、プラットフォームシステム製品および、
設備機器を販売しています。

ソリューション事業

Solutions Business

様々なパートナーとの連携により、
お客様にとって最適なソリューションを提供しています。

ルネサス エレクトロニクスのほか、オランダのNXPセミコンダクターズ、
米国のオン・セミコンダクターやマイクロチップ・テクノロジー、
台湾のウィンボンドやマクロニクスなど特長のある半導体を数多く取り扱っています。
リコーサンは、技術サポート体制の拡充を積極的に進め、お客様に最適な製品やサービス、
ソリューションの提供を目指しています。

半導体事業

Semiconductors Business



ルネサス エレクトロニクス
32ビットマイクロコントローラ



ヤマハ
グラフィックコントローラ
車載音源DSP/ペルチェ関連製品



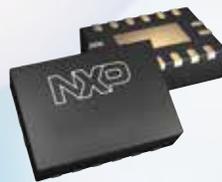
ウィンボンド エレクトロニクス
DRAM/フラッシュメモリ



マイクロチップ・テクノロジー
8~32ビット
マイクロコントローラ



オン・セミコンダクター
SiC MOSFET devices



NXPセミコンダクターズ
車載IC製品



マクロニクス
NORフラッシュメモリ

主要サプライヤー

ルネサス エレクトロニクス株式会社
WeEn Semiconductors Co., Ltd.
Winbond Electronics Corporation
日本電気株式会社
NXP Semiconductors N.V.
Everspin Technologies, Inc.
ON Semiconductor Corporation
Nexperia B.V.
VIA Labs, Inc.
Faraday Technology Corporation
Microchip Technology Inc.
Macronix International Co., Ltd.
MegaChips Corporation
ヤマハ株式会社
リコー電子デバイス株式会社

表示デバイス、電源関係からさまざまな機構部品まで、
 数多くの優れたサプライヤーの製品を取り揃えています。
 サプライヤーや製品毎の特性を熟知したスタッフが
 お客様のご要望にお応えします。

電子部品事業

Electronic Components Business



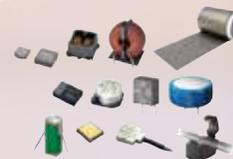
アルプスアルパイン
センサ製品群



凸版印刷
小型液晶モジュール



EMデバイス
車載・通信用リレー



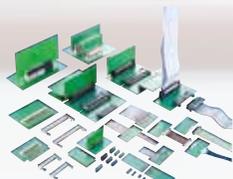
トーキン
EMC製品

主要サプライヤー

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| アルプスアルパイン株式会社 | Tianma Japan株式会社 |
| ADAPTER TECHNOLOGY CO., LTD. | TEN PAO INTERNATIONAL LTD. |
| EMデバイス株式会社 | 東京コスモス電機株式会社 |
| SMK株式会社 | 株式会社トーキン |
| FSP Technology Inc. | 凸版印刷株式会社 |
| 株式会社OKIテクノパワーシステムズ | 日通工エレクトロニクス株式会社 |
| 京セラ株式会社 | 日本ケミコン株式会社 |
| ケル株式会社 | 日本航空電子工業株式会社 |
| コーセル株式会社 | 日本精機株式会社 |
| 三協サーモテック株式会社 | 日本電産コパル電子株式会社 |
| 株式会社GSユアサ | パワーサプライテクノロジー株式会社 |
| ショット日本株式会社 | フジプレミアム株式会社 |
| 住友電気工業株式会社 | マクセル株式会社 |
| セイコーエプソン株式会社 | 松尾電機株式会社 |
| 太陽誘電株式会社 | 株式会社MARUWA |



Tianma Japan
中小型液晶モジュール



日本航空電子工業
プリント基板用コネクタ



住友電気工業
FPC製品



コーセル
ユニット・オンボード電源/
ノイズフィルタ



SMK
タッチパネル

電子機器事業では、システム機器、設備機器の2つの事業に取り組んでいます。
 システム機器事業では、ITシステム/IoTで使用可能なプラットフォーム製品、
 お客様仕様に合わせたカスタマイズ製品、お客様製品へ組み込む各種ボード/モジュールを提供しています。
 設備機器事業では、主に半導体、電子部品、電池を製造するお客様に
 各種生産設備や材料、受託加工サービスを提供しています。

電子機器事業

Electronic Equipment Business



NEC
ファクトリコンピュータ



NEC
Express サーバ



コンテック
M2M/IoTソリューション



ニューテック
ミラーカード



キヤノンアネルバ
スパッタリング装置



TOWAレーザーフロント
レーザトリマ装置

主要サプライヤー

<システム機器事業>

日本電気株式会社
 NECエンベデッドプロダクツ株式会社
 NECソリューションイノベータ株式会社
 NECディスプレイソリューションズ株式会社
 NECネットエスアイ株式会社
 NECプラットフォームズ株式会社
 日本アビオニクス株式会社
 株式会社コア
 株式会社コンテック
 タイテックス株式会社
 株式会社東芝
 株式会社ニューテック
 VIA Technologies, Inc.
 富士通株式会社

<設備機器事業>

アリオス株式会社
 キヤノンアネルバ株式会社
 株式会社協真エンジニアリング
 昭和オプトロニクス株式会社
 住友精密工業株式会社
 TOWAレーザーフロント株式会社
 大同特殊鋼株式会社
 株式会社D-Process
 フジプレミアム株式会社

【モノからコトへ】

従来のエレクトロニクス商社の枠にとどまらず、
豊富な人脈を活かした強力なパートナーとの連携・
リョーサンの強みであるシステム技術力により、
お客様のニーズを満たす最適なソリューションを提供しています。

ソリューション事業

Solutions Business

<事例>

車載市場

精密加飾技術と貼合加工技術



加飾製品: 機能性とデザイン性を組み合わせた製品

+

加工技術: ダイレクトボンディングなど各種貼合技術

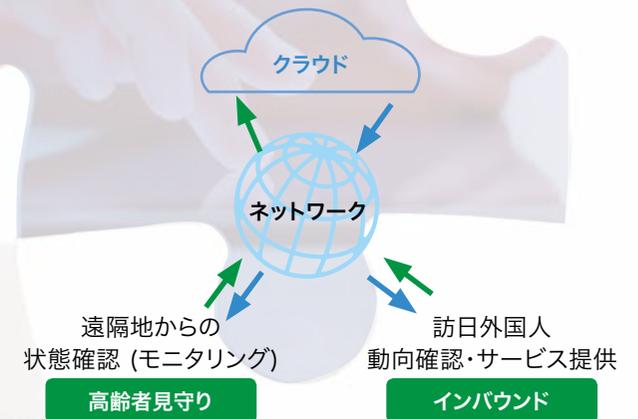
IoT市場

カスタマイズ可能な
センサハブボード



見守り市場・インバウンド市場

IoTプラットフォーム*を活用した
サービス提供型ビジネス



* ハード・ソフトウェア、ネットワーク、クラウド等を組み合わせた統合システム

お客様のご要望に応えるために、最適な製品とソリューション、
お客様の実情に合致した実戦技術を提供しています。
エレクトロニクスのシステムコーディネーターとして、
お客様とサプライヤーをつなぐ技術サポートに加え
トータルソリューションの提供を目指しています。

技術サポート Technical Support

システム技術サポート

企画から量産までトータル技術サポート

- ・マーケット情報収集/提供
- ・システム/ソリューション提案
- ・開発サポート体制提案
- ・製品立上げ/不具合対応

要素技術構築

- ・ AI、画像認識 (Deep Learning)
- ・ 各種通信、標準 I/F (無線/有線)
- ・ 車載LAN (CAN/LIN/Ethernet)
- ・ 車載情報制御 (Miracast、セキュリティ)
- ・ モーター制御/各種センサー制御

システムソリューション構築

企画 → システム設計 → ソリューション開発 → 評価
リファレンス・ボード&ソフトウェア&KIT提案

- ・ カメラ応用/モーター制御応用/無線応用
- ・ IoT/車載ネットワーク/AI

デバイス技術サポート

仕様にあった最適デバイス提案
各デバイスのQ&A対応

- ・ MCU (8bit~64bit)/SoC/ASIC
- ・ Power Device/専用LSI
- ・ 各種モジュール

開発

受託開発、顧客開発支援

- ・ 組み込みソフトウェア開発
- ・ ASIC開発
- ・ Mixed-Signal開発
- ・ IP/ミドルウェア開発

ISO9001について

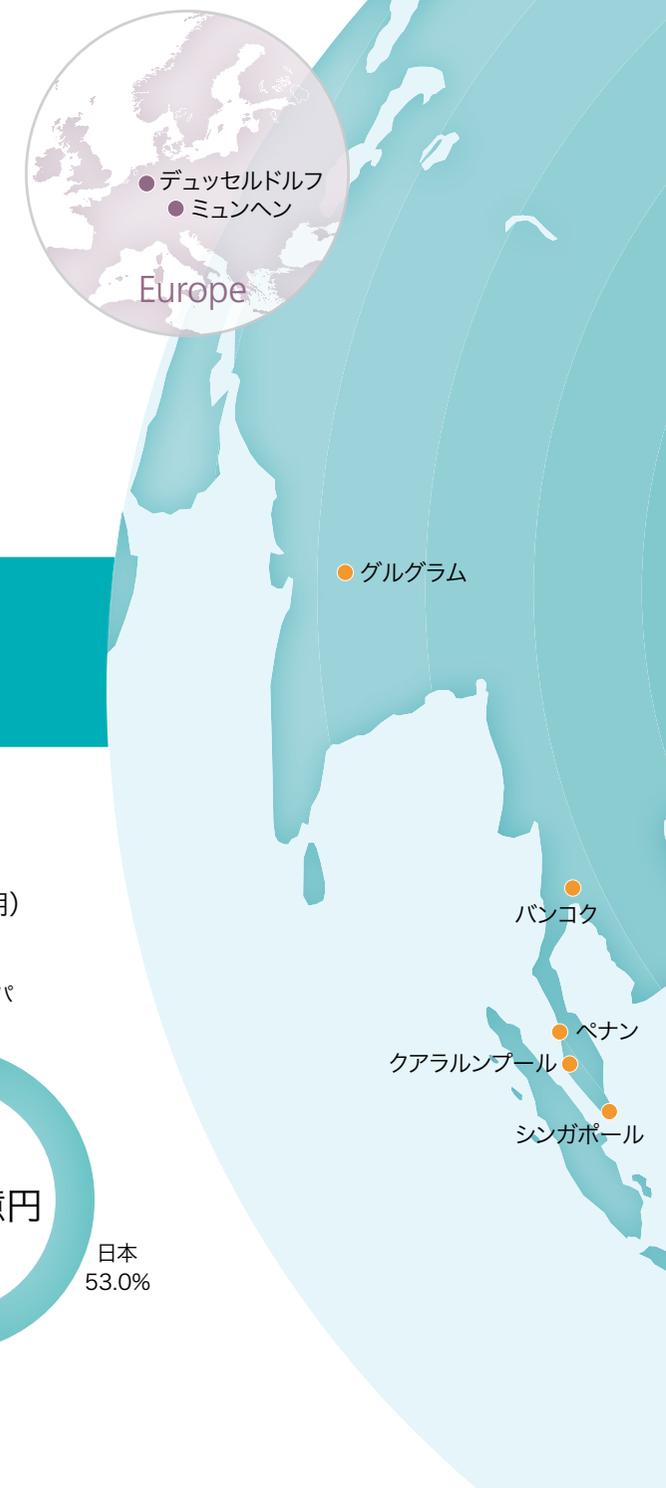
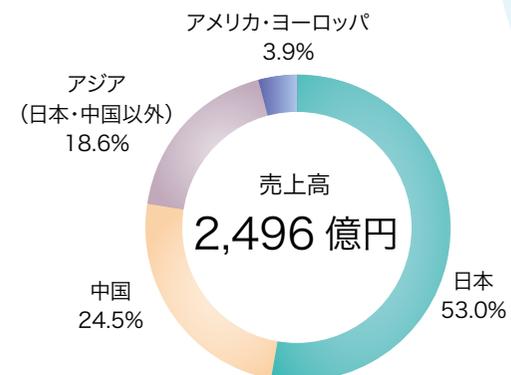
1. 登録事業者 : 株式会社リョーサン 技術本部
2. 適用規格 : ISO9001:2015 / JIS Q 9001:2015
3. 登録日 : 2016年6月3日
4. 登録証番号 : JQA-QMA15404
5. 審査登録機関 : 一般財団法人 日本品質保証機構 (JQA)
6. 登録活動範囲 : ・顧客要求事項に基づくマイコンソフトウェア
及びLSI論理回路の設計・開発
・電子デバイスの拡販及び技術サポート

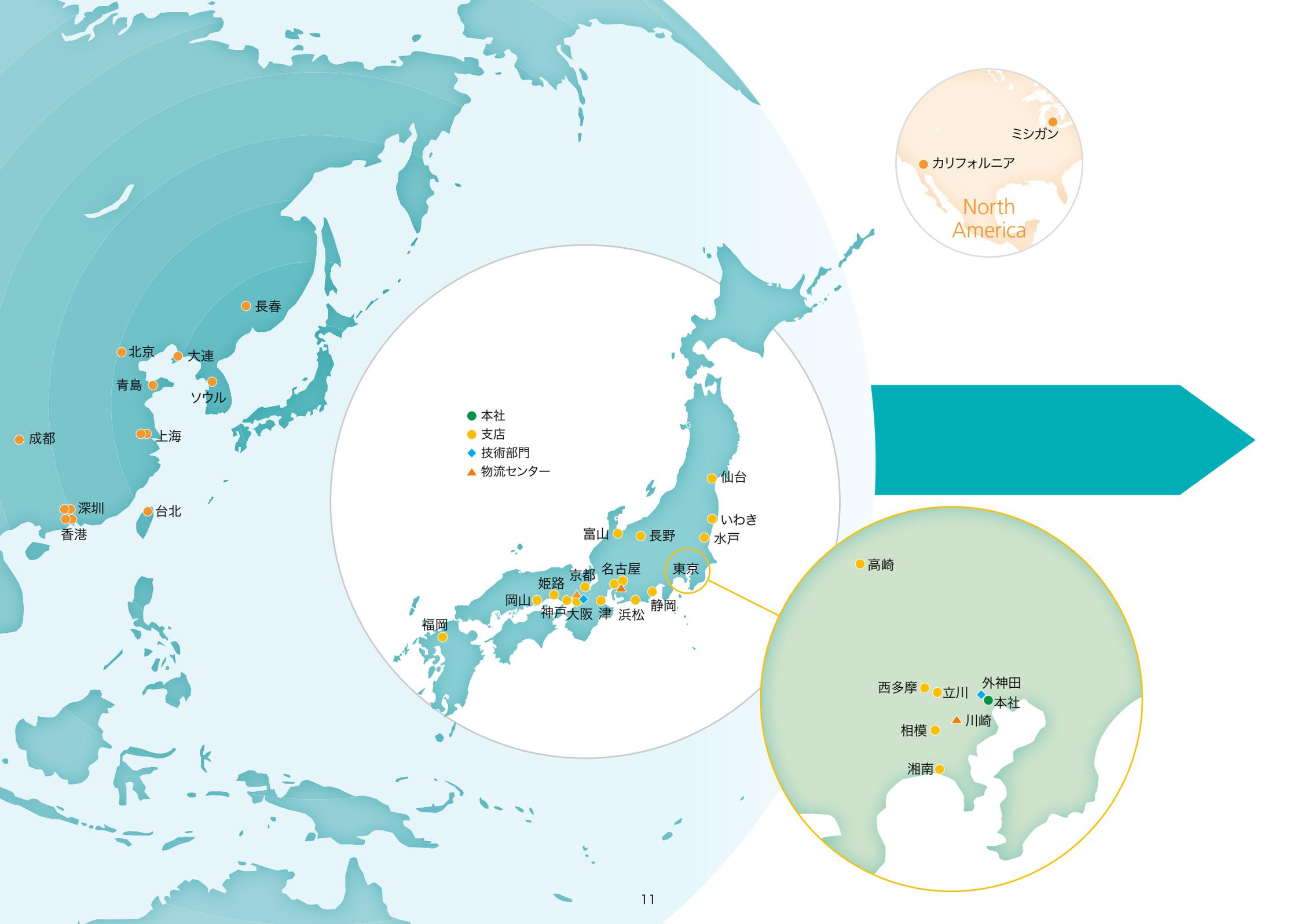
リョーサンのグローバルネットワーク

RYOSAN Global Network

グローバル化が進んだ現代ではひとつの製品が生産されるまでの企画・開発・製造といった工程をそれぞれ異なる国で進めることが増えています。エレクトロニクス業界でも国境を越えての速やかな対応が求められる今、お客様の生産現場のより近くでの素早くスムーズな製品供給や技術サポートが欠かせません。リョーサンは、1970年代前半から中国、アセアンに、1990年代には北米に進出し、現在、世界各地に20カ所以上の販売拠点を持っています。海外に生産拠点を持つ日系企業や海外のお客様に貢献しています。

地域別売上高 (2019年3月期)





- 本社
- 支店
- ◆ 技術部門
- ▲ 物流センター



会社概要 (2019年6月25日現在)

商号	株式会社リョーサン Ryosan Company, Limited
創立	1953年11月18日
事業内容	半導体・電子部品・電子機器の販売
資本金	17,690,508,514円
本社	東京都千代田区東神田二丁目3番5号
従業員数	642名(連結:1,031名)<2019年3月31日現在>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部(証券コード: 8140)
決算期	3月31日
主要取引銀行	株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行

役員

取締役

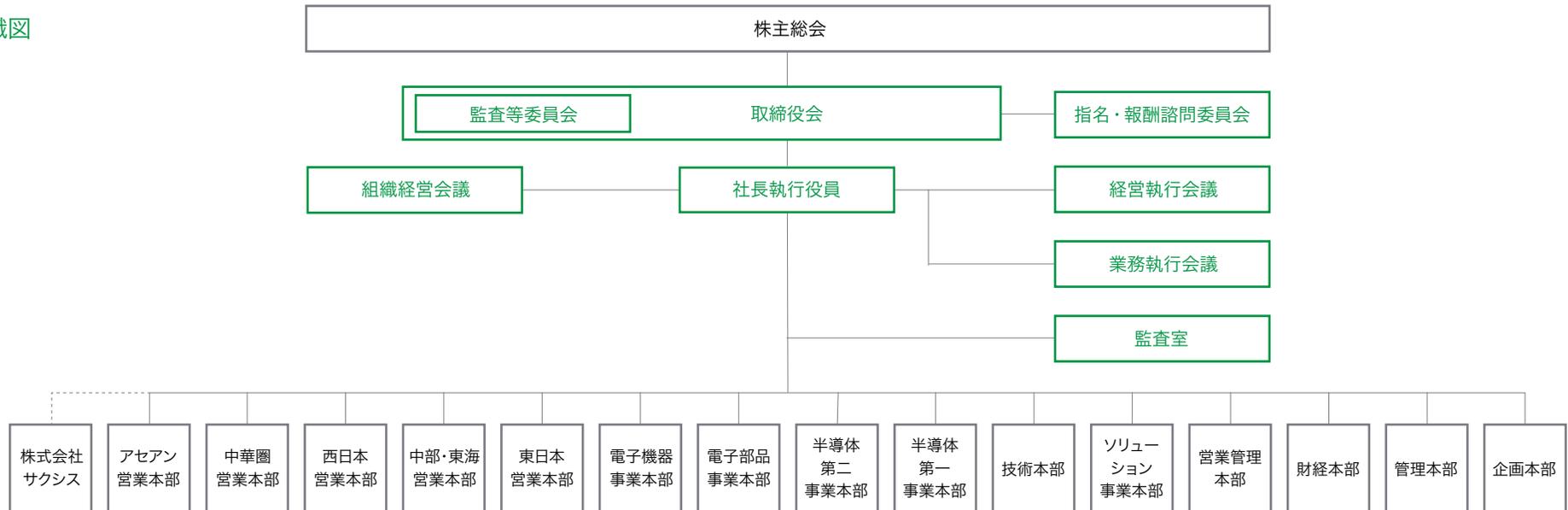
代表取締役	栗原 宏幸
取締役	坂元 岩男
取締役	西浦 政秀
取締役	稲葉 和彦
監査等委員	
取締役	南部 真也
社外取締役	佐藤 文昭
社外取締役	桑畑 英紀
社外取締役	小川 真人
社外取締役	田村 裕一

執行役員

社長執行役員	栗原 宏幸	執行役員	小林 博
上席執行役員	坂元 岩男	執行役員	猪狩 裕之
上席執行役員	西浦 政秀	執行役員	水澤 聡
上席執行役員	稲葉 和彦	執行役員	石村 賢治
上席執行役員	佐藤 和典	執行役員	岩館 隆二
上席執行役員	澁谷 裕	執行役員	齊藤 和広
上席執行役員	吉泉 康雄	執行役員	遠藤 俊哉
		執行役員	木寅 博文
		執行役員	中東 辰美
		執行役員	桐畑 保彦

会社情報

組織図



主要販売先

アズビル株式会社
株式会社アドバンテスト
アルプスアルパイン株式会社
株式会社ウエストピギン
NECプラットフォームズ株式会社
オムロン株式会社
カシオ計算機株式会社
カルソニックカンセイ株式会社
キヤノン株式会社
クラリオン株式会社
グローリー株式会社
株式会社小糸製作所
コーセル株式会社
コニカミノルタ株式会社
株式会社小松製作所
山洋電気株式会社
株式会社ザクティ
シークス株式会社
シャープ株式会社

株式会社JVCケンウッド
スタンレー電気株式会社
住友電気工業株式会社
住友電装株式会社
株式会社スミトロニクス
セイコーエプソン株式会社
ソニー株式会社
TDK株式会社
株式会社デンソー
株式会社東芝
東芝テック株式会社
東洋電装株式会社
トヨタ自動車株式会社
株式会社ニコン
日本電気株式会社
日本無線株式会社
任天堂株式会社
パイオニア株式会社
パナソニック株式会社

日立オートモティブシステムズ株式会社
株式会社日立製作所
ファナック株式会社
富士ゼロックス株式会社
富士通株式会社
富士フイルム株式会社
古野電気株式会社
ブラザー工業株式会社
マミヤ・オーピー株式会社
株式会社ミツバ
三菱電機株式会社
ミネベアミツミ株式会社
株式会社村田製作所
矢崎総業株式会社
株式会社安川電機
ヤマハ株式会社
株式会社ヨコオ
株式会社ワコム
和多田印刷株式会社

Accelink Technologies Co., Ltd.
BLUEWAY ELECTRONICS Co., Ltd.
Haier Co., Ltd.
Hisense Electric Co., Ltd.
Hon Hai Precision Industry Co., Ltd.
Hyundai Autron Co., Ltd.
Hyundai Mobis Co., Ltd.
Jabil Circuit, Inc.
Sanmina-SCI Corporation
Sichuan Changhong Electric Co., Ltd.
SIMPLIO TECHNOLOGY CO., LTD.
TCL Electronics, Ltd.
TOPRO DISPLAY TECHNOLOGY Co., Ltd.
ZTE Corporation

(五十音順、アルファベット順、敬称略)

環境への取り組み

当社は、審査登録機関の一般財団法人日本品質保証機構(JQA)より、環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の認証を2003年8月22日付にて日本国内全事業所を対象に取得致しました。

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| 1. 登録事業者 | 株式会社 リョーサン |
| 2. 所在地 | 東京都千代田区東神田二丁目3番5号 |
| 3. 適用規格 | ISO 14001:2015 / JIS Q 14001:2015 |
| 4. 登録日 | 2003年8月22日 |
| 5. 登録証番号 | JQA-EM3334 |
| 6. 登録活動範囲 | 半導体・電子部品・電子機器の販売、
ソフトウェア開発、電子回路設計 |
| 7. 関連事業所 | 株式会社サクシス |
| 8. 審査登録機関 | 一般財団法人 日本品質保証機構(JQA) |

環境方針

私たちは、地球という星を終の住み家としています。
しかし、今ここに暮らす人びとの所有物ではありません。
私たちの子も孫も、その先の子孫たちも住み続けます。
言わば、その遠い子孫たちからの、未来からの預かりものであります。
現代人がしっかりと理解すべきことは、この地球は遠い未来の人たちと共有しているということです。
たとえば、今、私たちが豊かであることによって子孫たちの時代が辛く厳しいものになるかも知れません。
人類が生きていくための環境を守り、あるいは整えることこそ、やがて先祖となる私たちの役割でしょう。
社会の公器であるリョーサンは、そのことを十分理解し、常に環境に配慮して活動して参ります。

理念

1. 私たちは、エレクトロニクスのシステムコーディネーターとして、半導体、電子部品、電子機器等の商社活動とソフト開発、回路設計及び付帯するサービスの全領域において、地球温暖化の抑制、生物多様性の保全と持続可能な利用のための諸施策を推進します。
2. 私たちは、環境関連法令や規制、当社が同意するその他の環境に関する要求事項(協定や要綱等)を遵守します。
3. 私たちは、環境保全に関する目標を定期的に見直し、継続的な改善と、汚染の未然予防を推進します。
4. 私たちは、次の活動に取り組めます。
 - (1) 省資源・省エネルギー活動の推進
 - (2) 循環型事業活動の推進(廃棄物の削減、リサイクル、グリーン購入等)
 - (3) 顧客先様及び仕入先様と連携した製品含有化学物質管理の推進
5. 私たちは、社内で本環境方針の周知を行い、環境意識の向上と本方針の浸透を図ります。
6. 本環境方針は広く公開するとともに、一般の方々から要求があった場合速やかに開示します。

指針

RYOSAN CO., LTD.